

Wood Start!  
沖縄の森を育て、守る循環型社会を構築することを目指す

# 沖縄県 ウッドスタート宣言!



沖縄県は

「木に触れ、木を知ることからスタートする」  
「木の良さに気づききっかけの場を増やしていきたい」  
そのような思いも込め、令和5年1月15日に  
「沖縄県ウッドスタート宣言」を行いました。

沖縄県では宣言をきっかけに  
森林組合、製材業、木工、保育、教育、福祉、企業の  
CSR活動など多様な関係者と連携・協力しながら  
木に触れ・木の良さに気づき・森を知る 活動の輪を  
広げていきたいと考えています。

ウッドスタート宣言 調印式の様子



積木の無料貸出



小学校・学童クラブ・  
高校等への講師派遣



木育キャラバン



左から国頭村 知花村長、芸術と遊び創造協会 多田理事長、沖縄県 照屋副知事

## 「木育」とは?

林野庁をはじめとする様々な団体による  
木材・森林資源などの普及啓発に向けた取組の一つです。  
森林・林業基本計画(森林・林業基本法)に位置づけされており  
「木の良さ、木を使う意義を広める活動」としています。  
対象を小学生に限定せず  
幼児から中高生・大人まで幅広く設定しています。

「木育」かきくけこ

- か 環境を守る「木育」
- き 木の文化を伝える「木育」
- く 暮らしに木を取り入れる「木育」
- け 経済を活性化させる「木育」
- こ 子どもの心を豊かにする「木育」

※出典:芸術と遊び創造協会の「木育ラボ」ホームページ



Wood Start  
ウッドスタート宣言

沖縄県は、県土全体の約半分が森林に覆われています。沖縄の森林は、琉球王国時代に、三司官であった蔡温が奔走し、適正な森林管理に努めて守られた歴史を持っています。また戦争を境に大幅に荒廃したのちも、戦後の復興を通じて早く植林に取り組み、適正な整備と管理により、現在、充実した状態が保たれています。

そして、国内でも有数の、貴重な生き物が棲み、その独自の生態系を守り維持してきたやんばるの森は、2021年に世界自然遺産に登録されました。

世界に誇る沖縄の森で育った樹木を多くの県民に身近に感じてもらうため、沖縄県と芸術と遊び創造協会は、木育を推進していきます。豊かな自然や身近にある木と触れることにより、豊かな子育て・子育て環境を整えるだけでなく、多様な世代の人たちが木の良さを知り、暮らしに木を取り入れることで、地域材木製品の消費を増やし、そのことが沖縄の森を育て、守ることになるような循環型社会を構築することを目指します。

私たちは、ここに「ウッドスタート」を宣言し、暮らしの中に木を取り入れ、木のもっている可能性を最大限引き出し、それを子育て・子育てに生かす取り組みを、協力し合いながら進めていくことを誓います。

令和5年1月15日



沖縄県



芸術と遊び創造協会

照屋 義典

×

多田 千尋

国頭村のリュウキュウマツの一枚板で製作された調印書

# 木育円卓会議の開催

## 1. 概要

テーマ：「沖縄で、木の良さや木を使う意義を、  
どのようにひろめていくか  
～エリアを超えてつながる木育を目指して～」

目的：次世代を担う沖縄の子どもたちのための木育活動

日時：2023年10月28日（土）

会場：沖縄女子短期大学

参加者：50名



## 2. プログラム

主催の挨拶：沖縄県農林水産部森林管理課長

開催の挨拶：沖縄女子短期大学学長

コンテンツ：①円卓会議 ②サブセッション

閉会の挨拶：沖縄女子短期大学学長



林野庁職員、保育園長、小児科医、木工職員、地域社会づくり実践者等の登壇者

## 3. 内容

①円卓会議では、沖縄やんばるの森は「伐って、使って、植えて、育てる」森林資源の循環利用のサイクルを確立することが必要と示された。また、県産材玩具、DIYは高額さが一般消費の障壁との課題が示され、利用方法や流通の仕組み作りを考えることが大切と結論付けられた。



様々なパネリストが木育活動を発表する様子

②サブセッションでは、パネリストと参加者にて4～5名のグループに分かれ、各々が考える課題の共有を行った。県民の森林に触れる体験の少なさの指摘が多く、市町村の森林環境譲与税を活用することなど提案された。



サブセッションの様子

会場全体の様子



令和5年度 沖縄県ウッドスタート推進事業

# 木育キャラバン<sup>in</sup>

MOKUIKU CARAVAN 沖縄女子短期大学

※写真は出展イメージです

2023年

10/28<sup>土</sup>

こどもフェスタにて

入場無料  
申込不要

木のおもちゃが大集結！  
沖縄県産の木を五感で楽しもう！

10:00～15:00 | 体育館

沖縄女子短期大学の学生が中心となって開催する「こどもフェスタ」にて、「移動おもちゃ美術館」と「木育キャラバン」を行います。木の魅力をふんだんに感じながら、お楽しみください。さらに、全国のおもちゃ美術館と共同で自然の大切さを広める「自然となかよし ピーターラビット™」を展開中のピーターラビット™も沖縄県の木育推進を応援しに駆けつけます！



™ & © FW & Co., 2023

主催：沖縄県 農林水産部 森林管理課 / 共催：沖縄女子短期大学 / 後援：国頭村、与那原町 / 事務局：認定NPO法人 芸術と遊び創造協会

お問い合わせ 認定NPO法人 芸術と遊び創造協会 TEL: 03-5367-9601 E-MAIL: yambaru@art-play.or.jp

## 木育円卓会議 —— 沖縄女子短期大学 1階大教室

10/28(土) 16:00~18:00

県内の木育関係者が一堂に会します。聴講はどなたでも可能です。一緒に沖縄の木育のこれからを考えませんか？参加希望の方は登録フォームよりお申込みください。



**参加者**／山川 安雄(やんばるリンクス 代表)、瓜田 一(うりぼう 代表)、川武 啓介(社会福祉法人 やえせ福祉会 やえせ北保育園 園長)、仲本 千佳子(名護療育医療センター 診療部 診療課長)、石飛 法子(林野庁林政部木材利用課 課長補佐)  
**アドバイザー**／多田 千尋(認定NPO法人芸術と遊び創造協会 理事長)  
**コーディネーター**／平良 斗星(公益財団法人みらいファンド沖縄 副代表理事)



## ピーターラビット™ が沖縄県の木育を応援！

10/28(土)~11/3(金・祝)

自然保護活動に力を注いだ作者、ビアトリクス・ポターの自然を愛する思いを引き継いだ取り組み「Friend to Nature~ピーターの暮らす自然がいつまでも守られますように~」と、おもちゃ美術館の「木の文化を継承し、自然を大切に作る心を育て次世代につなげていく」という木育への理念が共感しあい、コラボレーションいたしました。



10/28(土)	10/29(日)	10/30(月)	10/31(火)	11/1(水)	11/2(木)	11/3(金)祝日
沖縄県木育キャラバン in沖縄女子短期大学	やんばる森のおもちゃ美術館で特別イベント実施 ふれあいイベント・撮影会 ペンダントづくり 紙芝居の上演				定休日	やんばる森のおもちゃ美術館で 特別イベント実施

## 木育キャラバン in 首里城公園

12/9(土)・10(日)

### 移動おもちゃ美術館、今回は首里城公園にて開催！

木のおもちゃでの遊びを通じて、森と木と首里城の木育(木に親しみ、木を活かし、木と共に生きていく活動)での繋がりを感ぜませんか？



## 沖縄県ウッドスタート推進事業について

2023年1月、沖縄県が県をあげて木育を推進していくことを宣言する「ウッドスタート宣言」をおこないました。

これにより、沖縄県と芸術と遊び創造協会とが連携・協力しながら、赤ちゃんの頃から良質な木のおもちゃを通じて五感で木を感じ、木のファンを増やす取り組みや環境整備等をおこなっていきます。



### 県内常設の木育施設

 やんばる  
森のおもちゃ美術館  
沖縄県国頭村字辺土名1094-1 国頭村森林公園内

tel: 0980-50-1022 E-mail: yambaru@art-play.or.jp

- アクセス: 道の駅「ゆいゆい国頭」から車で10分
- 入館料: 一般 600円 / 子ども(小学生) 400円 / 1歳未満は無料



令和5年度 沖縄県ウッドスタート推進事業

# 木育キャラバン<sup>in</sup>

## MOKUIKU CARAVAN 首里城

※写真は出展イメージです



2023年  
12/9・10  
土 日

首里城復興イベントにて

入場無料  
申込不要

**木のおもちゃが大集結！**  
自然と文化・歴史が融合する首里城で  
沖縄県産材の木を五感で楽しもう！

日時：2023年12月9日(土) 10:00～16:00  
10日(日) 10:00～15:30

場所：首里城公園 首里杜館

首里城公園一木々の息吹と歴史の風景が重なる特別な場所で「移動おもちゃ美術館」こと「木育キャラバン」を開催いたします。



主催：沖縄県 農林水産部 森林管理課 / 後援：国頭村 / 事務局：認定NPO法人 芸術と遊び創造協会

お問い合わせ 認定NPO法人 芸術と遊び創造協会 TEL: 03-5367-9601 E-MAIL: yambaru@art-play.or.jp

当日受付  
先着順

草編み  
ワークショップ

## 草編み玩具づくりに挑戦だ！

国頭村で活躍する「くんじゃん草編みの会」を講師に招き、草編み玩具作りの体験会を開催します。琉球王国時代から約300年もの間受け継がれてきた草編み玩具を通じて、自分の手指で自然に触れ、先人のジンブン（沖縄方言：知恵、工夫）を学びます。



アダンボール



マーニーのソリ

内容

①アダンボール（両日） ②マーニーのソリ（9日のみ）

※先着順、材料がなくなり次第終了です。

併催イベント

木工  
ワークショップ

沖縄県産木材で作ろう、  
世界でひとつだけの木工品！

当日受付  
先着順

10:00～17:00（最終受付16:30）※木工体験は有料です

世界でひとつ、あなただけのおはし、モザイクフレーム、ボールペン、鉢おき、キーホルダー、フックボード、一輪挿しづくりにチャレンジしましょう。作る・触れる・県産木を知る楽しみ！木に触れると心躍る事いっぱいです。



木工  
ワークショップ

問い合わせ窓口  
(有)沖縄マーケットプランニング  
TEL:098-877-8588 ※月～金 9:30～18:00

首里城復興イベント  
首里城ファンタジアナイト

抽選申込

幻想的な光に包まれた首里城で琉球王国時代へタイムスリップ！琉球王国時代の衣装をまとった案内人たちが、城内の見どころや復興の様子を楽しくガイドします。



首里城  
復興イベント

問い合わせ窓口  
首里城復興イベント事務局  
TEL:098-869-2630

## 沖縄県ウッドスタート推進事業について

2023年1月、沖縄県が県をあげて木育を推進していくことを宣言する「ウッドスタート宣言」をおこないました。これにより、沖縄県と芸術と遊び創造協会とが連携・協力しながら、赤ちゃんの頃から良質な木のおもちゃを通じて五感で木を感じ、木のファンを増やす取り組みや環境整備等をおこなっていきます。



## 県内常設の木育施設

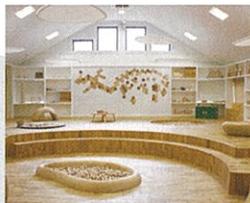
やんばる  
森のおもちゃ美術館

沖縄県国頭村字辺土名1094-1国頭村森林公園内

- アクセス：道の駅「ゆいゆい国頭」から車で10分
- 入館料：一般 600円／こども（小学生）400円／1歳未満は無料

TEL:0980-50-1022 E-mail: yambaru@art-play.or.jp

「やんばるの森」を遊びながら感じる体験型・木育推進ミュージアム。館内では、イタジイやリュウキュウマツなど、やんばるの森で育った木のおもちゃのぬくもりや美しさに触れることができます。



森に学び、森で遊ぼう！  
沖縄県 県民の森

沖縄県恩納村安富祖2028

TEL:098-967-8092 ※県民の森管理事務所（総合案内棟）

- 開園時間：9:00～18:30（4月1日～8月31日）、9:00～17:30（9月1日～3月31日）
- 開園時間：毎週月曜日

本島中南部地区から車で1時間程度に位置する「県民の森」。木のふれあい館（1F）に木育ひろばもリニューアル！

